

議 事 録

会議の名称	令和6年度 第1回 富士見市男女共同参画社会確立協議会
開催日時	令和6年7月31日(水) 10:00 ~ 12:00
開催場所	市民福祉活動センターぱれっと 会議室2
出席者	<ul style="list-style-type: none"> ・猪俣由美子会長、長ヶ原美博副会長、出谷吉章委員、田村久仁子委員、羽石貴裕委員、神保文子委員、長瀬三枝子委員、野村佐智夫委員、新山司委員 ・黒須さち子専門員
	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局 人権・市民相談課 野崎課長、豊田主査
欠席者	<ul style="list-style-type: none"> ・藁谷浩一委員、田中郁代委員、森田信子委員、
会議次第	<p>協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 令和6年度のスケジュールについて (2) 令和5年度進捗状況調査結果について
資料	<ul style="list-style-type: none"> (資料1) 令和6年度のスケジュール(予定)について (資料2) 令和5年度進捗状況調査シート (資料3) 評価指標
公開・非公開	公開(傍聴者 0人)

1 開 会

2 会長あいさつ

3 協議事項

(1) 令和6年度のスケジュールについて

- ・資料1について

事務局…令和6年度のスケジュールについて説明。

(2) 令和5年度進捗状況調査結果について

・資料3について

事務局…プランの概要版をもとに、体系及び評価指標について説明。

委員…評価指標について、令和5年度は目標に達成していないところもあるが、前年度との比較や経年変化（伸び）を見ていくことも大切だと思う。

・資料2について

【基本目標Ⅰについて】

委員…No.11 小学生の職業体験について、新型コロナウイルス感染症の影響で、体験の受け入れが滞っているようだが、今後もそういった状況は続いていく可能性もある。市役所での受け入れなど、様々な方法を考える必要がある。

委員…職業体験について、コロナの影響で受け入れ先がなかったが、ららぽーとでの受け入れがあるなど、復活し始めている。

委員長…コロナに限らず感染症などの影響はあるため、どのような状況でも体験できるようにすることが大切である。

委員…No.7 の評価指標について、「男女共同参画の社会づくりへの取り組みに対する重要度」は高いようだ。一方で、取り組みへの満足度は高くなく、その理由として多かったのは「家事等への女性の負担が多い」とのことである。家庭というより社会全体としてどう思うのかを答えられるよう、設問の工夫が必要ではないか。

委員…意識づくりについて、世の中の急激な変化に行政側も市民側も追いついていないようである。遅れないようにする必要がある。

委員長…意識づくりが一番大事である。

専門員…事業を行う際、男女共同参画の視点に立つということがどこまでできているか。かつて自身が参加した講座資料に、女性差別の発言が含まれていたことがあった。差別は気が付かずにいろいろな場面で入り込んでいることは多い。担当者は細かく意識をしてほしい。

委員長…各事業が、男女共同参画の意識づくりにどう結びついているのかをしっかりと考えて実施、評価してほしい。

委員…小学校の人権教室をやっているが、小さい時から人権意識をもつことはとても大切である。取組方法、取組場所、さまざまな工夫で行うことができると考える。

専門員…男女共同参画について、すべてに渡って意識されることが重要（ジェンダーの主流化）。男女共同参画意識はすべての人権問題を網羅することができる。

【基本目標Ⅱについて】

委員…教育の相談を受けているが、母子家庭の収入が増加し、支援を切られたと言った話を聞く。関わっていても、支援が届かない場合などがある。

専門員…制度は決まっているため、柔軟な対応の難しさがある。子どもの支援についても

様々で、両親がいるとも限らない中で、安心して子どもを産み育てられる社会にするため、制度や法律の意思決定の場に、女性の参画が必要である。

委員…No.41 多目的トイレについて。多機能を備えたトイレを、今後学校などにもたくさん作っていくということか。

事務局…No.41 は、性的マイノリティの生活の環境整備の面から、男女別だけでなくトイレの整備の必要性を挙げている。既存施設の改修のタイミング等で、検討を進める。

専門員…トイレというハード面の整備も大切であり、同時に性的マイノリティへの理解を進めていくことも大切である。

【基本目標Ⅲ】

委員…No.47 性犯罪防止等のための防犯灯について、商店街の灯りも減ってきた。維持に金銭的な厳しさもある。

委員長…灯りは防犯として大切なインフラである。

委員…暴力に対する意識を問えば、皆、頭では理解しているが、暴力をゼロにすることはなかなか難しい。身近な人への暴力について、地道な啓発が必要と感じる。

委員長…大人の振舞いの子どもへの影響を考えることも大切である。

委員…DV は犯罪であると法律でも周知されている。富士見市では犯罪被害者等支援条例ができた（担当は協働推進課）。

委員…青少年の事業を行っているが、そのレクリエーションの中で、ここ10年くらい、子ども同士が「それはハラスメントだ」と言い合う場面が多々ある。言葉や概念が先行し過ぎているようにも感じる。

委員…実感を伴うような体験が必要かと思う。勝ち負けを争うものばかりだと、負けの犯人探しをしてしまうが、なんのためにやるのかという目的をはっきりさせ、トータルで「やってよかった」と思えるような取組をやっていく必要がある。

専門員…なんでも「ハラスメントだ」と言うばかりでなく、「私は嫌だ」と言えたほうが良い。どのように感じて嫌だったのか、うれしかったのか、といった表現ができるようになることが大事。

委員…職場でも、これを言ったらハラスメントになるのかもしれないと思うと、話しづらくなってしまふことがある。

専門員…コミュニケーションとしての雑談は必要であるが、職場において適切なのかどうかという判断になる。

【基本目標Ⅳ】

委員…女性の管理職について、前回 18.7%だったのが、今回は 19.4%になっている。教員の職場では、男女の別なく、育休も取っている。パートナーが民間勤務の場合は一律には行かないと思うが、そのような中で、管理職が増加しているのはす

ごいと思う。

委員…地域の婦人会は、人数が減ってきていて、新しい人がなかなか入らない。この会に参加し、男女共同参画には膨大な課題があると感じている。地域にも立派な女性たちがいるので、リーダーになってもらいたいと思っている。新しい人たちへ、しっかりとつないでいく役割があると思っている。

委員…大学生と交流する機会があった。なんでも若い人に“押し付ける”のはやめてほしいと言う。私たちも、若手を“育てていく“視点を持ち、バトンタッチできる環境を作っていく必要がある。

(基本目標V)

専門員…No.99 の取組に、「女性の視点を盛り込んだ」とあるが、その表現は、逆に女性だから〇〇である」といったジェンダーバイアスがあるようにも見えてしまう。男女共同参画の視点という書きの方が良いと思われる。また、「男女共同参画の災害対応」とはどういうことか、内容を確認してほしい。

事務局…担当課へ内容を確認する。

4 その他

(1) その他

事務局…8月3日(土)実施の男女共同参画講演会の案内。

5 閉会 副会長

終了時間 12:00